

日本気象学会2021年度春季大会

2021年度春季大会のシンポジウム・総会・授賞式・受賞記念講演は、5月21日（金）に筑波大学大学会館で開催し、あわせてオンライン配信も実施する予定です。ただし新型コロナウイルス感染症の状況次第では、**現地開催は実施せずオンライン配信のみとなる**可能性があります。開催形式に変更がある場合は大会ホームページにて随時お知らせしますので、ご確認いただきますようよろしくお願いいたします。

会期：2021年5月16日（日）～5月21日（金）

総会、授賞式、受賞記念講演、シンポジウム：

開催方式 現地開催とオンライン配信の同時進行

日程 2021年5月21日（金）

会場 筑波大学 大学会館

〒305-8577 茨城県つくば市天王台 1-1-1

<https://www.tsukuba.ac.jp/access/tsukuba-campus/universityhall-a.html>

研究発表：

大会ウェブサイト上に講演資料をにおいて議論するオンデマンド形式を主とし、ウェブ会議システム（Zoom）による口頭発表も併用します。

大会実行委員会担当機関：筑波大学、宇宙航空研究開発機構、国立環境研究所、産業技術総合研究所、農研機構、防災科学技術研究所

大会委員長：植田宏昭（筑波大学）

当日の連絡先：準備中。確定後大会ページ（<https://www.metsoc.jp/meetings/2021s>）にて公開予定。

交通の案内：

<https://www.tsukuba.ac.jp/access/tsukuba-access/index.html>

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、一部高速バス等において減便・運休が出ております。最新の情報は各ホームページよりご確認ください。

○JR 各駅から大学会館まで

・JR 常磐線：「土浦駅」西口3番、「ひたち野うしく駅」東口1番、「荒川沖駅」西口4番バス乗り場から「筑波大学中央」行きバスに乗り、「大学会館前」下車（所要時間約35～50分）。

・高速バス：東京駅八重洲南口の高速バス2番乗り場より「つくば号」「筑波大学」行きに乗り、「大学会館」下車（所要時間約75分）。

○つくばエクスプレスでつくば駅まで

・つくばエクスプレス（TX）：「つくば」行きに乗り、終点「つくば駅」下車。

○つくば駅・つくばセンターから大学会館まで

・つくばセンターバスターミナル6番乗り場から「筑波大学中央」「筑波大学循環（右回り）」行きに乗り、「大学会館前」下車（所要時間約15分）。

筑波大学大学会館案内図



■オンライン大会の参加にあたって

講演や聴講、質疑を行うには気象学会 [Google Workspace \(G Suite\)](#) アカウント（会員）または [Google アカウント（非会員）](#) が必要です。Google Workspace アカウント発行の申請は、[会員サイト \(https://www.metsoc.or.jp/membersite\)](https://www.metsoc.or.jp/membersite) より可能です。

■オンライン大会ウェブページ（随時更新中）

大会プログラムの他、講演形態や講演・聴講方法についての説明をご覧ください。

<https://sites.google.com/metsoc.or.jp/spr2021/home>

■ご質問等おありの方は、下記メールアドレスか、問い合わせフォームよりご連絡ください。

メールアドレス kouenkikaku2021s@mri-jma.go.jp

問い合わせフォーム <https://sites.google.com/metsoc.or.jp/spr2021/contact>

大会行事予定（オンライン開催）

（ ）内は講演番号と講演数

		ホストA	ホストB	ホストC	ホストD	
5月16日（日）		オンデマンド講演				
5月17日（月）		オンデマンド講演				
5月18日 （火）	09:00～ 12:00	A1H 観測手法 (OB, 5)	B1H 降水システム1 (PR, 5)	C1H 気象予報1 (WF, 5)	D1H 環境気象 (EM, 1) 中高緯度大気 (MH, 2) 中層大気 (MA, 2)	
		オンライン交流ツールによるフリートーク（20分程度）				
	13:00～ 17:00	A1H 観測手法 (OB, 6)	B1H 降水システム1 (PR, 6)	C1H 気象予報1 (WF, 5)	D1H 大気力学 (DY, 3) 惑星大気 (PA, 2)	
		A1K 専門分科会1 「大気の鉛直運動を 基軸とした地球環境 学の新展開」(SP1, 13)	B1K 専門分科会4 「気候変動・極端気 象と都市環境」(SP4, 11)	C1K 熱帯大気 (TR, 7)	D1K 大気境界層 (BL, 4) 大気放射 (RD, 2) 物質循環システム (MC, 1)	
		フリートーク（20分程度）				
		C1K 熱帯大気 (TR, 7)	D1K 大気放射 (RD, 2) 物質循環システム (MC, 5)			
5月19日 （水）	09:00～ 12:00	A2H 専門分科会5 「気象衛星ひまわり8 号・9号の利用とその後 継衛星への要望」 (SP5, 10)	B2H 専門分科会7 「アジアの水文気候 学的変動の予測可能性 向上にむけたAsiaPEXの 展望」(SP7, 8)	C2H 降水システム2 (PR, 5)	D2H 気象予報2 (WF, 5)	
		フリートーク（20分程度）				
	13:00～ 15:00	P2L オンデマンド講演コアタイム（59）				
	オンライン交流ツールによるフリートーク（30分程度）					
	15:30～ 17:30	P2M オンデマンド講演コアタイム（59）				注）オンデマンド講演 とジュニアセッション は、一部講演時間が 重複しています
16:30～ 18:30	ジュニアセッション1 (発表件数確定後にホスト数をホームページでお知らせします)	ジュニアセッション2	ジュニアセッション3			
5月20日 （木）	09:00～ 10:15	P3I オンデマンド講演コアタイム（94）				
	オンライン交流ツールによるフリートーク（30分程度）					
	10:45～ 12:00	P3J オンデマンド講演コアタイム（95）				
	13:00～ 17:00	A3K 専門分科会2 「気象分野における途 上国支援・協力の現状 と今後の展望」(SP2, 15)	B3K 専門分科会3 「気象庁データを利用 した気象研究の現状と展 望」(SP3, 17)	C3K 専門分科会6 「理学的観点と防災上 の実学的観点からの線状 降水帯の研究の整理」 (SP6, 12)	D3K 気候システム (CL, 13)	
5月21日 （金）	09:30～ 12:30	シンポジウム「超学際研究の推進に向けて ～関連諸学会・一般社会との連携～」				
	13:30～ 15:20	総会				
	15:45～ 17:45	学会賞、藤原賞、岸保・立平賞受賞記念講演				

発表件数：307件（専門分科会86，一般発表221）

当大会予稿集に掲載された著作物については、以下の規程「日本気象学会の刊行物に掲載された著作物の利用について（https://www.metsoc.jp/teikan/MSJ_kitei_copyrightpolicy.pdf）」に準じます。

本プログラムの記載内容に関する問い合わせは、〒305-0052 茨城県つくば市長峰1-1 気象研究所内 講演企画委員会（E-mail: kouenkikaku2021s@mri-jma.go.jp）まで